

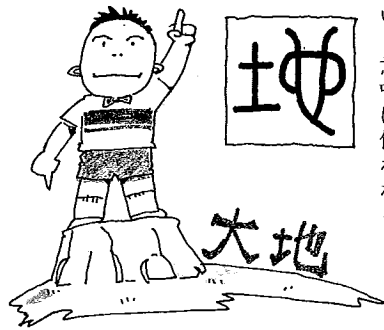
地

〔2〕年

6画 一 十 土 扌 扌 地 地

右へはねる

チ・ジ



なりたち 蛇を表した也と土との会意形声字。蛇のようにならねうねとうねっている大地を表した字。「土地」。転じて、「立つ所」もともになるものという意味に使われる。

いみじゆく

▼つち。とち。地学：地球とそれを形づくっている物質を研究する学問。▼限られた場所。地域：ある区切られた範囲の所。地元：その土地。ある事柄に直接関係のある土地。自分の住んでいる所。用例 地元：住民の意見を求める。▼身分。人の寄って立つ所。地位：人の身分。立場・役割。用例 地位が向上する。門地：家柄。用例 門地門閥

▼うまれつき。手を加えないありのまま。地声：生まれつきの声。地金：①本来の性質。隠してある悪い性質。②下地となっている金属。用例 地主・地主。地下鉄。地質・地図。地表。地名

よみかた 地主・地下鉄・地質・地図・地表・地名

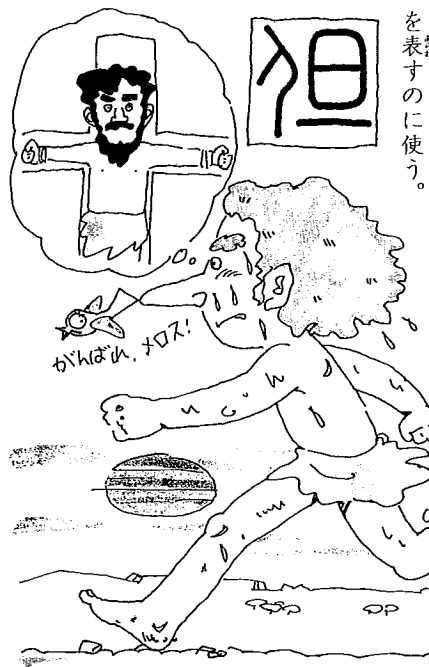
地但

但

ただし

7画 一 一 亻 亻 但 但 但

なかく



なりたち 日が姿を現す意味の旦と人との会意形声字。人が肌脱ぎして肌を現す意味の字。音が単と同じで、ただひとつだけの意味に使われ、わが国では「ただし」という言葉を表すのに使う。

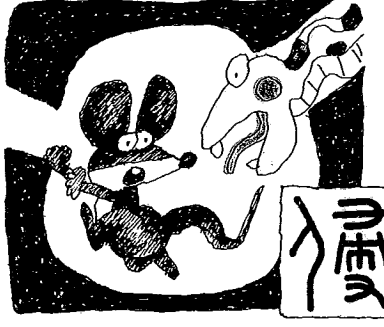
いみじゆく 但し。けれども。しかし。但し書き：前の文章のあとに、前の文の説明、条件や例外などを付け加える部分。「ただし」という語を書き出しに使う。

侵

おかす

9画 一 一 亻 亻 侵 侵

はらう



なりたち 侵は、古い字形は曼で、帝(ほうき)を手にした形。侵は人がほうきを手にして「はき進める」ことを表した字。「次第に手をつける」ことから転じて、「次第におかす」意味に使われる。

いみじゆく

▼おかす。他人の領分に入りこむ。他の権利や所有物をそこなう。侵入：入ってはいけない所に無理に入りこむこと。用例 家宅侵入罪 侵略：他国に攻め入って、領土を奪いとること。用例 侵略戦争 侵害：他人の自由や権利などをおかして損害を与えること。用例 人権侵害 領空侵害：他国の領土・領域や権利をおかすこと。用例 領空侵犯 不可侵：侵害を許さないこと。特に他国が自国を侵略するのを認めないこと。用例 不可侵条約 侵攻：他の国・領土へ武力をもつて攻め入ること。用例 敵の侵攻を受ける。

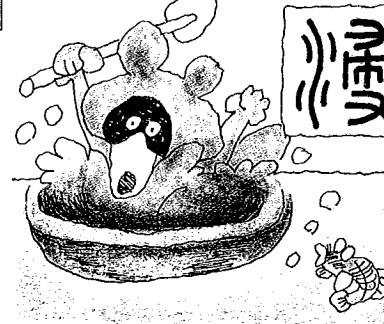
侵

浸

ひたす・ひたる

10画 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 浸 浸

はらう



なりたち 次第におかす意味の曼と水との会意形声字。水が次第にふえて田畑などが水に「ひたる」ことを表した字。「水につかる・水がしみ込む」こと。

いみじゆく

▼水にひたる。ひたす。つか。浸水：洪水などで、田畑や家屋などが水につかること。用例 床下浸水 浸食：水の方で岩石や土地がけずり取られること。用例 食作用 ▼しみこむ。しみる。浸潤：①液体がしみこんでぬれること。②気風・思想などが、しだいに民衆のあいだにしみこんでいくこと。用例 悪習が浸潤していく。③細菌などが体内をおかして広がること。用例 肺浸潤 浸透：①しみこむこと。しみとおること。②化学で、半透膜の一方から他方へ濃度の異なる溶液が通過して混じり合う現象。よみかた 浸出・水浸し